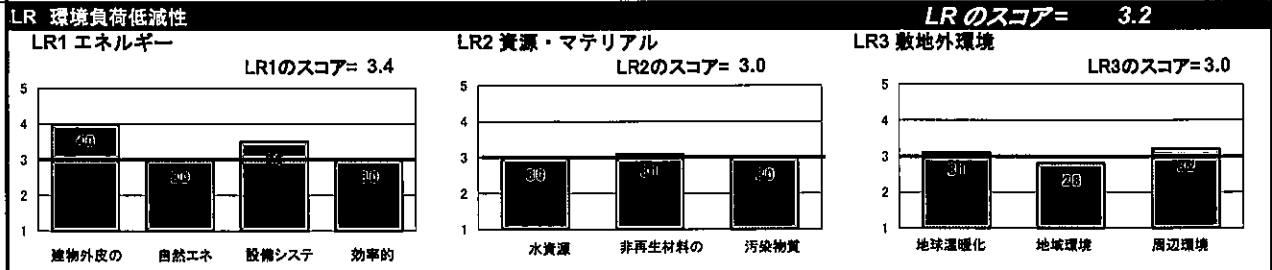
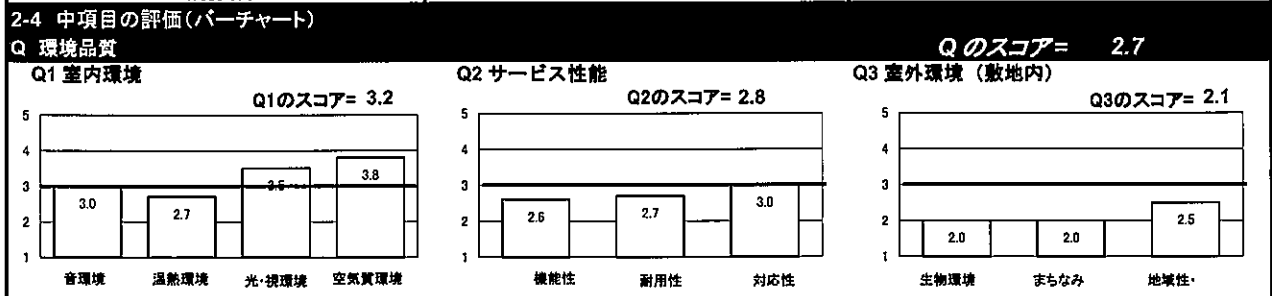
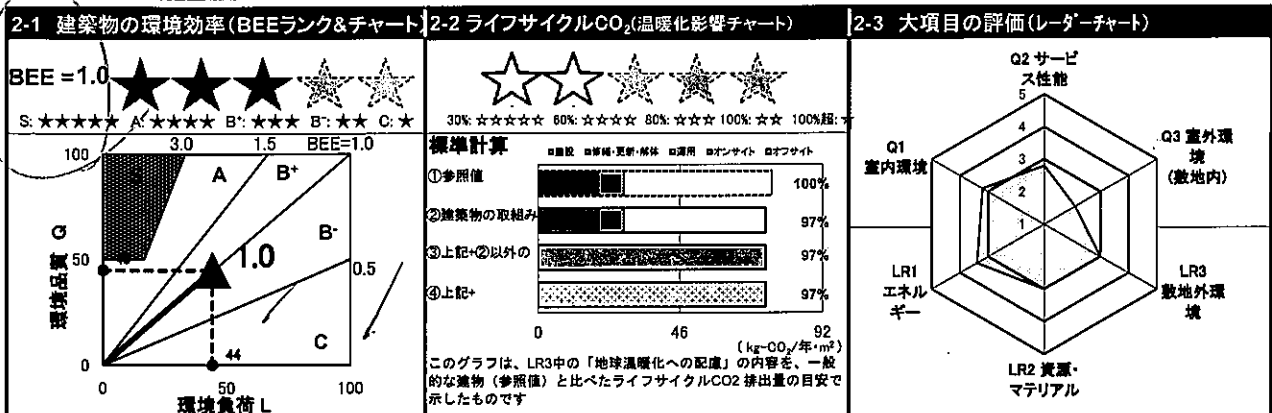


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	シオ長岡天神レジデンス	階数	地上13F、地下0F
建設地	京都府長岡市開田四丁目616番1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域、準	平均居住人員	155人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2022年5月30日
敷地面積	1,829㎡	作成者	株式会社アクセス都市設計 平岡宏一郎
建築面積	565㎡	確認日	2022年5月30日
延床面積	5,323㎡	確認者	株式会社アクセス都市設計 平岡宏一郎



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
自然換気が可能な開口部を各住戸に設置し、室内の安全性の面からF★★★★の内装材やノンフロン断熱材を採用した。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
自然換気が可能な開口部を各住戸に設置した。	特になし	敷地や建物の種別条件に応じた緑地づくりを行った。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用した。	内装材にリサイクル材を使用し、資源の有効利用に配慮した。	広告照明の設置なし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される